USCPA 用語集（初級・中級・上級）

試験・出願・会計・監査・税務の必須用語を3段階にまとめました。英語の問題文で出てきたら、ここに戻って確認しましょう。

1. 初級：まず知っておく基礎用語

用語	読み・正式名	意味
USCPA	米国公認会計士	米国各州が認定する会計士資格。試験は全米共通。
AICPA	米国公認会計士協会	試験(Uniform CPA Exam)を作成・運営する団体。
NASBA	全米州理事会協会	各州理事会をまとめ、出願・スコア配信などを担う。
Core	コア科目	全員必須の3科目=FAR・AUD・REG。
Discipline	選択科目	BAR・ISC・TCPから1つ選ぶ。年4回(1/4/7/10月)。
FAR	財務会計	Financial Accounting and Reporting。範囲最大。
AUD	監査	Auditing and Attestation。監査手続・内部統制・倫理。
REG	法規	Regulation。連邦税法とビジネス法。
MCQ	多肢選択問題	Multiple Choice Questions。1科目1,500〜2,500問が演習目安。
TBS	記述式問題	Task-Based Simulation。実務に近いケース形式。
合格ライン	75点	各科目99点満点で75点以上が合格。全米共通。
単位(credit)	クレジット	大学の履修単位。受験には総単位・会計単位の要件がある。
Prometric	プロメトリック	試験を実施するテストセンター（日本国内にもあり）。

2. 中級：出願・試験制度の用語

用語	読み・正式名	意味
150単位ルート	—	合計150単位＋会計・ビジネス単位で受験・登録する伝統ルート。
代替ルート	Alternative Pathway	学士120単位＋会計集中＋実務2年で登録できる新ルート(採用州拡大中)。
NACES	—	海外学位の英文単位換算評価を行う機関の連合。日本の学位は原則評価が必要。
State Board	州理事会	受験資格・ライセンスを認定する各州の機関。要件は州で異なる。
NTS	受験票	Notice To Schedule。予約に必要な受験許可通知。有効期限あり。

Application Fee	出願料	州理事会へ初回出願時に払う費用。
Exam Fee	受験料	1科目ごとにかかるドル建て費用。為替で円換算が変動。
18か月ルール	—	最初の科目合格から一定期間内(多くの州で約18か月)に全科目合格が必要。
CPE	継続教育	Continuing Professional Education。登録後の資格維持に必要な学習。
Blueprint	ブループリント	AICPAが公開する試験範囲・出題比率の設計図。
Testlet	テストレット	試験を構成する問題ブロックの単位。
Score Release	スコア配信	合否スコアが公表される日程。四半期ごとに窓口がある。
Ethics Exam	倫理試験	一部の州でライセンス登録前に別途求められる倫理の試験。

3. 上級：会計・監査・税務の専門用語

用語	分野	意味
US GAAP	FAR	米国会計基準。FARの土台となるルール体系。
IFRS	FAR	国際会計基準。US GAAPとの相違点が問われる。
ASC	FAR	Accounting Standards Codification。米国会計基準の体系的な番号体系。
Consolidation	FAR	連結。親会社と子会社の財務諸表を合算する処理。
Deferred Tax	FAR	税効果会計。会計と税務の差異から生じる繰延税金。
Revenue Recognition	FAR	収益認識(ASC 606)。5ステップで収益を計上する基準。
Lease	FAR	リース会計(ASC 842)。使用権資産とリース負債の計上。
COSO	AUD	内部統制のフレームワーク。5要素で統制を評価。
Materiality	AUD	重要性。監査で見逃せない金額・質的な影響の基準。
Audit Risk	AUD	監査リスク。固有リスク×統制リスク×発見リスクで捉える。
Going Concern	AUD	継続企業の前提。企業が存続できるかの評価。
SOC Report	AUD/ISC	受託業務の内部統制に関する保証報告書。
S Corporation	REG/TCP	小規模法人の課税形態。パススルー課税が特徴。
Partnership Tax	REG/TCP	パートナーシップ課税。持分に応じた損益の配分。
MACRS	REG/TCP	米国の税務上の減価償却制度。

© 2026 USCPA Compass　個人の学習目的での印刷・共有は自由です。再配布・販売はご遠慮ください。